

令和6年(2024)1月 入域観光客数概況(速報)

62万9,100人
対前年(R5)同月比 +9万6,900人、+18.2%
～1月としては復帰後5番目、対前年同月比で26ヶ月連続の増加～
※(R2)同月比 ▲9万8,700人、▲13.6%

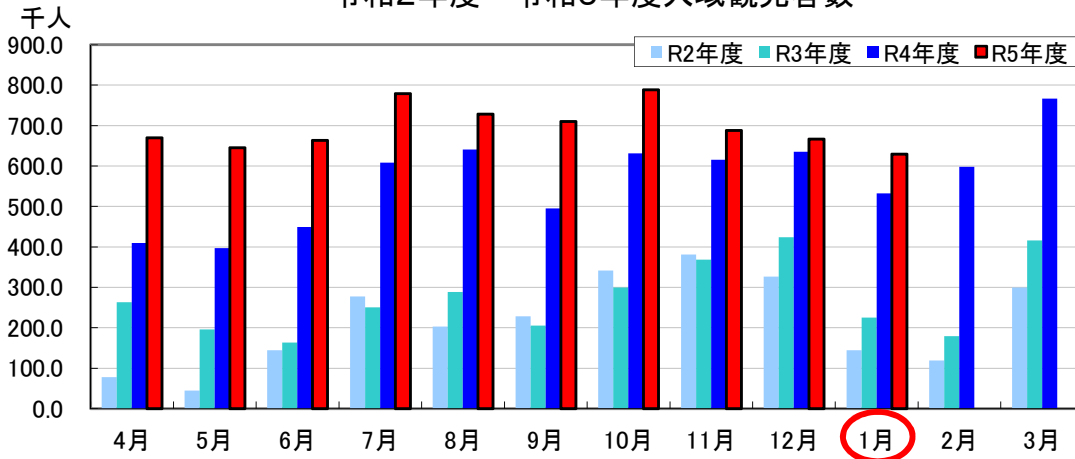
入域状況

入域観光客数(令和4年度との比較)

区分	R5年度	R4年度	増減数	増減率	構成比
国内客	508,800人	487,400人	+21,400人	+4.4%	80.9%
外国客	120,300人	44,800人	+75,500人	+168.5%	19.1%
合計	629,100人	532,200人	+96,900人	+18.2%	100.0%

※外国客には、海路における乗務員等10,900人を含む。

令和2年度～令和5年度入域観光客数



国内客 入域状況

1月は、外国船では初となる那覇発着フライ&クルーズが4回実施されたほか、県内各地で開催された桜まつりやマラソン大会、サッカーキャンプ見学等の各種イベント、年始・連休に係る航空会社の増便・臨時便や地方発着チャーター便があったこと等から、前年同月を上回った。
2月は、前年同月に対し3連休が2回あることのほか、同月に7回の実施が予定されている那覇発着フライ&クルーズやプロ野球キャンプ見学、4年ぶりの開催となるおきなわマラソン等の各種イベントでの来訪が期待できることから、好調に推移すると見込まれる。

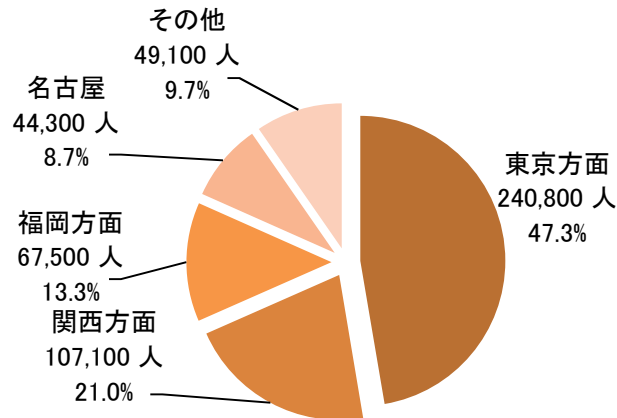
国内客 地域別入域状況

区分	R5年度	R4年度	増減数	増減率	構成比
東京方面	240,800人	235,700人	+5,100人	+2.2%	47.3%
関西方面	107,100人	100,100人	+7,000人	+7.0%	21.0%
福岡方面	67,500人	61,900人	+5,600人	+9.0%	13.3%
名古屋	44,300人	46,100人	△1,800人	△3.9%	8.7%
その他	49,100人	43,600人	+5,500人	+12.6%	9.7%
合計	508,800人	487,400人	+21,400人	+4.4%	100.0%

※国内海路客4,000人含む。

※外国人観光客数の国別の内訳及び確定値については、出入国在留管理庁公表資料を参照しているため、同庁公表後の令和6年4月の公表を予定しています。

国内客の地域構成比



各方面ごとの概況と見通し

東京

1月は、那覇発着フライ&クルーズや桜まつり、マラソン大会等のイベントがあったほか、年始・連休に係る航空会社の増便・臨時便があったこと等から、前年同月を上回った。
2月は、3連休が2回あることのほか、那覇発着フライ&クルーズやプロ野球キャンプ見学等各種イベントでの来訪が期待できることから、好調に推移すると見込まれる。

関西

1月は、那覇発着フライ&クルーズや桜まつり、マラソン大会等のイベントがあったほか、年始・連休に係る航空会社の増便があったこと等から、前年同月及び令和2年同月を上回った。
2月は、3連休が2回あることのほか、那覇発着フライ&クルーズやプロ野球キャンプ見学等各種イベントでの来訪が期待できることから、好調に推移すると見込まれる。

福岡

1月は、那覇発着フライ&クルーズや桜まつり、マラソン大会等のイベントにより、前年同月を上回った。
2月は、3連休が2回あることのほか、那覇発着フライ&クルーズやプロ野球キャンプ見学等各種イベントでの来訪が期待できることから、好調に推移すると見込まれる。

名古屋

1月は、那覇発着フライ&クルーズや桜まつり、マラソン大会等のイベント、年始・連休に係る航空会社の季節運航(名古屋-宮古/石垣)があったものの、昨年同時期に運航されていた名古屋-石垣便運休等で前年同月を下回った。
2月は、3連休が2回あることのほか、那覇発着フライ&クルーズやプロ野球キャンプ見学等各種イベントでの来訪が期待できることから、好調に推移すると見込まれる。

※外国人観光客数の国別の内訳及び確定値については、出入国在留管理庁公表資料を参照しているため、同庁公表後の令和6年4月の公表を予定しています。